

《 総合政策部 令和6年度予算見積方針 》

(様式1)

部内マネジメント責任者

部長	金森 敏行	理事(草津未来研究所担当)	岡田 芳治	理事(経営・DX戦略担当)	荻下 則浩	危機管理監	北相模政和
----	-------	---------------	-------	---------------	-------	-------	-------

予算見積りにあたっての基本的な考え方および重点事項

<p>【施策全体の方向性、基本的な考え方】</p> <p>総合政策部は、市政の大きな方向付けとその実現への道筋を組み立て、全庁一丸で安心できる草津の未来を拓きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第6次草津市総合計画をはじめ、市政、特に重要施策にかかる総合的な企画・調整を行います。【企画調整課】 ◆男女共同参画社会の実現を目指します。【男女共同参画センター】 ◆市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう、行政情報を提供します。【広報課】 ◆中長期的な視点から本市の政策課題を分析し課題解決を目指す調査研究活動を行います。【草津未来研究所】 ◆産学公民が連携して、草津の未来の様々な選択肢を考えるアーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)を運営します。【草津未来研究所】 ◆市民の安全・安心をしっかりと支えます。【危機管理課】 <p>【重点事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第6次草津市総合計画の着実な取組と進捗管理を行います。【企画調整課】 ◆男女共同参画センターを拠点に、男女共同参画や女性活躍推進に向け、共に能力を発揮する環境づくり、DV相談・女性の総合相談の充実に取り組みます。【男女共同参画センター】 ◆誰もが気軽に自由に草津の未来について語り合える環境を作るため、さまざまな人々が集い、長期的な見通しを持った都市デザインを構想することができる魅力あるプログラムを実施します。【草津未来研究所】 ◆市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため、情報化の推進に取り組みます。【経営戦略課】 ◆草津市行政経営改革プラン(計画期間:令和3年度～令和6年度)の取組を進めます。【経営戦略課】 ◆市民の安全・安心のため、防犯、防災の取組を一層進めます。【危機管理課】 <p>【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆女性の交流やつながりの機会を増やすために居場所の提供や支援事業を展開します。【男女共同参画センター】
--

【見 積】令和6年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和6年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	720,618	707,422	<ul style="list-style-type: none"> ○第6次草津市総合計画第1期基本計画(計画期間:令和3～6年度)に基づき、各種施策・事業を着実に推進するとともに、第2期基本計画(計画期間:令和7～10年度)を策定します。【企画調整課】 ○男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画の意識づくり・女性活躍推進に取り組みます。【男女共同参画センター】 ○多様な媒体を用いて、市政情報提供の充実、草津市の魅力発信に努めます。【広報課】 ○ジョブ・クラフティング研修等を通して組織の生産性を向上させ、働き方改革をさらに推進します。【職員課】 ○さらなる市民満足度向上のため、職員の資質向上を図る研修を実施します。【職員課】 ○市内4か所ある隣保館について、指定管理者制度にて適正な管理運営を行います。【人権政策課】 ○都市課題を解決するため、産学公民連携のさらなる推進に努めます。【草津未来研究所】 ○立命館大学と連携し、市制施行70周年記念事業を実施することで、連携の強化を図ります。【草津未来研究所】 ○先端技術を活用した業務改善および基幹系システムの標準化に向け取り組みます。【経営戦略課】 ○防災DXの推進や広域避難所の機能強化等により、災害に強いまちづくりを進めます。【危機管理課】
男女共同参画センター	24,461	16,460	
広報課	391,237	386,075	
秘書課	13,244	13,244	
職員課	382,040	380,830	
人権政策課	190,305	189,819	
人権センター	39,952	38,919	
草津未来研究所	28,817	28,607	
経営戦略課	255,317	194,059	
危機管理課	1,737,772	1,607,757	
合 計	3,783,763	3,563,192	

【前年度】令和5年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	130,269	120,060	
男女共同参画センター	15,519	8,888	
広報課	375,443	363,789	
秘書課	11,713	11,713	
職員課	288,139	287,011	
人権政策課	183,090	182,583	
人権センター	40,552	39,516	
草津未来研究所	24,205	23,479	
経営戦略課	178,538	171,479	
危機管理課	1,599,110	1,530,690	
合 計	2,846,578	2,739,208	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	590,349	587,362	<ul style="list-style-type: none"> ◆企画調整課:第6次草津市総合計画第2期基本計画の策定に係る増額 ◆男女共同参画センター:市制施行70周年記念に係る増額 ◆男女共同参画センター:第4次草津市男女共同参画推進計画中間見直しに係る市民意識調査実施 5,849千円 ◆広報課:市制施行70周年記念事業にかかる増額 ◆広報課:市制施行70周年記念事業に係る増額、ふるさと寄附の歳入増に係る増額 ◆職員課:市制施行70周年記念事業に係る増額 ◆職員課:産育休代替等における任用予定月数増に係る増額 43,200千円 ◆職員課:会計年度任用職員の報酬の増や勤続手当支給開始等に係る増額 22,300千円 ◆職員課:職員提案に関する業務の実施に係る増額 644千円(辞令WEB配信処理費用) ◆人権政策課:びわこ南部地域部落解放・人権施策確立実行委員会幹事市のため、会計年度職員1名雇用+2,492千円、常盤東総合センター外壁修繕+2,222千円 ◆人権センター:令和5年度実施「人権・同和問題」に関する市民意識調査の完了に係る減額 ◆草津未来研究所:市制施行70周年記念事業に係る増額、職員提案に係る増額、会計年度任用職員1名雇用に係る増額 ◆経営戦略課:基幹系システムの標準化に向けた対応業務に係る増額 ◆危機管理課:防災DXの推進に係る増額、広域避難所の機能強化に係る増額 ◆危機管理課:情報伝達手段の機能強化に係る増額、消防車等購入費に係る減額
男女共同参画センター	8,942	7,572	
広報課	15,794	22,286	
秘書課	1,531	1,531	
職員課	93,901	93,819	
人権政策課	7,215	7,236	
人権センター	▲ 600	▲ 597	
草津未来研究所	4,612	5,128	
経営戦略課	76,779	22,580	
危機管理課	138,662	77,067	
合 計	937,185	823,984	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)		事業概要
	一般会計	特別会計	
第6次草津市総合計画第2期基本計画の策定	4,805	4,805	第1期基本計画の計画期間が令和6年度で終了することに伴い、令和5年度から2か年かけて第2期基本計画(令和7年度～令和10年度)の策定に取り組んでおり、当該計画策定に必要な関連経費を予算要求するものです。
草津市市制施行70周年記念式典(企画調整課・秘書課)	7,007	7,007	令和6年度に、市制施行70周年(市制施行:昭和29年10月15日)を迎えることから、市制施行70周年記念式典の実施に必要な関連経費を予算要求するものです。
第4次草津市男女共同参画推進計画の中間見直しにあたっての市民意識調査	5,849	5,849	令和3年度から令和12年度までを計画期間としている第4次草津市男女共同参画推進計画について、令和7年度に中間年度を迎え、より実効性のある計画にするため後期計画を策定します。この策定の基礎資料として、令和6年度に市民意識調査の実施と、後期計画の内容検討に資する課題整理を行う業務を行います。
市制施行70周年記念誌作成事業	6,780	6,779	令和6年度に草津市市制施行70周年を迎えるにあたり、「住みよいまち」をさらに発展させ、次世代に継承していくために、これまでの取組や貴重な財産、歴史などを記録し、後世に伝えるため、「草津市市制施行70周年記念誌」を作成します。
市制施行70周年テレビ放送番組誘致事業	1,000	1,000	令和6年度の草津市市制施行70周年を記念して、テレビ番組を誘致し、本市で収録を行っていただくことで、市民と共に楽しみながら祝い、草津市市制施行70周年を市内外へ広く周知します。
市政広報ラジオ番組制作委託事業(市制施行70周年特別収録)	100	100	令和6年度に、えふえむ草津のコミュニティ放送で、草津市市制施行70周年を記念した特別収録を行い、全国110以上のラジオ局で放送される特性を生かして、広く全国に草津市の魅力を発信します。
協議用大型ディスプレイ導入	147	147	理事者協議の際のペーパーレス化を図るため、協議用大型ディスプレイを導入します。
基幹系システムの標準化に向けた対応業務	51,971	0	国より地方公共団体の基幹系システムについて、令和7年度までに、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を目指すことが示されており、移行に向けた業務を行います。
アナログ規制点検・見直し支援委託費	4,400	4,400	国の要請を踏まえ、デジタル化を阻むアナログ規制の全庁的な点検・見直しを行い、市民サービスの向上および行政事務の効率化を図ります。
申請書作成支援システム(書かない窓口)導入費	292	292	住民票の写しの交付等に係る申請書作成支援システムを導入し、市民サービスの向上および行政事務の効率化を図ります。
個別避難計画作成事業	4,539	4,539	避難行動要支援者について、より実効的な避難を確保するための個別避難計画の作成を推進し、地域の防災力の向上を図ります。
広域避難所防災機能強化事業	58,379	79	広域避難所に感震キーボックスと蓄電池を設置することで、避難所としての機能を高め、災害に強いまちづくりを進めます。
防災DX化委託事業	16,899	99	防災に関するシステムの拡張および新たなシステムの導入により、職員の負担軽減や速やかな情報伝達を図り、災害に強いまちづくりを進めます。
情報伝達手段の機能強化事業	28,702	2	更新時期であった移動系無線機の更新および広域避難所やまちづくりセンターへの無線機の新規配備を行い、災害時の円滑な情報伝達を図ります。
準中型免許取得費補助金	513	513	消防団員の準中型免許取得にかかる費用に対して補助金を交付します。
防災訓練委託業務	1,991	1,991	幹部職員や一般職員を対象とした災害対策本部運営訓練および一般職員を対象とした状況予測型訓練を実施するにあたり、専門的なノウハウを備えた事業者に業務を委託します。
感震ブレーカー設置補助金	200	100	各家庭で設置される感震ブレーカーの設置費用に対して補助金を交付します。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
企画調整課	2,681	9,541	▲ 6,860			0	< 枠外事業(様式8)の分超過(計26,126千円) > ◆企画調整課:70周年記念事業事務費(800千円)、70周年記念式典(6,060千円) ◆男女共同参画センター:つながらサポート事業(903千円)、70周年記念事業2事業(計270千円) ◆広報課:70周年記念事業3事業(計1,193千円) ◆秘書課:70周年記念式典(947千円) ◆職員課:年調申告システム導入に係る人事給与システム改修費(1,221千円) ◆草津未来研究所:70周年記念事業(727千円) ◆経営戦略課:アナログ規制点検・見直し支援委託費(4,400千円) ◆危機管理課:準中型免許取得費補助金(513千円)、防災備蓄庫整備事業(8,845千円)、70周年記念事業(247千円)
男女共同参画センター	2,020	3,193	▲ 1,173			0	
広報課	51,371	52,564	▲ 1,193			0	
秘書課	8,033	8,980	▲ 947			0	
職員課	26,928	28,149	▲ 1,221			0	
人権政策課	0	0	0			0	
人権センター	0	0	0			0	
草津未来研究所	3,346	4,073	▲ 727			0	
経営戦略課	12,249	16,649	▲ 4,400			0	
危機管理課	58,366	67,971	▲ 9,605			0	
合 計	164,994	191,120	▲ 26,126	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

--